

ADC からののお知らせ No.281(2012/12/19)

■ 2012 年度 SQL 講習会 募集案内

#代理投稿いたします。よろしくお願いいたします。

データ解析システムユーザの皆様

重複して受け取られる方は御容赦下さい。

国立天文台天文データセンターが主催する SQL 講習会について案内を致します。
ふるって御参加下さい。

国立天文台天文データセンター 山内千里・小宮悠

=====

【2012 年度 SQL 講習会のお知らせ】

国立天文台 天文データセンターでは以下のとおり、オープンソースのデータベース管理ソフトウェア (RDBMS) PostgreSQL を使った天文データベースに関する講習会を 2013 年 2 月 26 日～3 月 1 日 (前半 2 日間「初級編 (データベース利用編)」, 後半 2 日間「中級編 (データベース構築編)」) に開催します。

申込締切は 2013 年 1 月 25 日 (金) です。

ただし、定員に達し次第、受付を終了致します。

■ 概要

RDBMS で構築された天文データベースでは、SQL (データベースを操作するための言語) により、UNIX での各種コマンドに比べ、遥かに柔軟で高速な表の検索・加工・集計が可能です。さらに、科学分野に適した PostgreSQL によるデータベース構築・利用の技術を持つ事により、個人やプロジェクトでの大量の科学データに関する解析や管理の効率化において、大きなアドバンテージを得られます。

本講習会の目的は、SQL により表の検索・加工・集計ができ、さらには自分の計算機 (Linux) 上で PostgreSQL を使って自分専用のデータベースを構築できるスキルを身につけていただく事です。

実施期間：●初級編 (データベース利用編)

2013 年 2 月 26 日 (火) (受付 13:00-13:30) - 27 日 (水)

●中級編 (データベース構築編)

2013 年 2 月 28 日 (木) (受付 13:00-13:30) - 3 月 1 日 (金)

場 所：国立天文台三鷹キャンパス 南棟 2 F 共同利用室 A

最大人数：12 名

募集締切：2013 年 1 月 25 日 (金)

対 象：

- 初級編

UNIX 上で基本的なコマンドが使えるで、SDSS、WSA、IRSA、AKARI

などの公開天文データベースを活用したい方。プログラミング経験は必須ではありませんが、書けた方が望ましいです。また、天文学の基本的な知識 (座標など) は多少必要です。

- 中級編

基本的な SQL の書き方がわかり、RDBMS を用いた天文データベース

の構築に関する技術を学びたい方。技術的にやや高度な内容を含みますので、プログラミング経験が全く無い方にはかなり厳しい内容です。

いずれも、基本的に大学院生以上の方を対象とします。

備 考：

「初級編のみ参加」「中級編のみ参加」「4 日間とも参加」の 3 とお

りの参加が可能です。なお、「中級編のみ参加」の方は、昨年度の「初級編」の講義資料 (†) についての自習を事前をお願いいたします。

(†)

https://www.adc.nao.ac.jp/J/cc/public/koshu_shiryo/2011/SQL2011-1/index.html

講 師：山内 千里 (国立天文台 天文データセンター)

若干ですが旅費・宿泊費の用意があります。ただし、残念ながら学部学生には支給できません。悪しからずご了承ください (自費等による参加は可能です) 。

■ 講習内容 (現在の予定)

初級編は、RDBMS と SQL の基本的な内容を取り扱います。講義後の実習では、Web ブラウザから SQL を入力していただき、構築済みのデータベースで表の検索・加工・集計を学んでいただきます。

中級編は、天文データセンターの WS (Linux) にインストールされた PostgreSQL を使って、PostgreSQL のターミナルの使い方から、テーブルの作成、様々なインデックスの作成、SQL、PL/pgSQL、C 言語によるストアド関数の作成などを含むデータベースの構築技術について、講義を交えて実践的な実習形式で学んでいただきます。

2/26(火) 13:00 ~ 13:30 受付

13:30 ~ 17:00 初級編 (前半)

2/27(水) 10:00 ~ 17:00 初級編 (後半)

2/28(木) 13:00 ~ 13:30 受付
13:30 ~ 17:00 中級編 (前半)
3/1(金) 10:00 ~ 17:00 中級編 (後半)

なお、28日の午前中は共同利用室を自習のために使うことができます。

下記のリンクから昨年度の講義資料がご覧いただけます。

- 初級編

https://www.adc.nao.ac.jp/J/cc/public/koshu_shiryo/2011/SQL2011-1/index.html

- 中級編

https://www.adc.nao.ac.jp/J/cc/public/koshu_shiryo/2011/SQL2011-2/index.html

今回も上記資料をベースとした内容で講習会を行なう予定です(講義・実習の内容をどの程度改訂するかはまだ確定しておりません)。

■ 申込方法

受講を希望される方は以下のフォーマットに記入の上、
Subject: 欄は「SQL 講習会参加申し込み」として、電子メールで

sql2012a@adc.nao.ac.jp

まで送信してください。飛び入りでの参加は認められませんので、近隣の方も必ず参加申込をして下さい。

なお、募集締切期日より前に定員に達した場合は、その時点で受付を締め切らせていただきます。

受付を受領しましたらこちらより確認の電子メールを送付いたします。3営業日以内に返信なき場合は正しく受領されなかった可能性がありますので、Tel(山内千里:0422-34-3562)、Fax(0422-34-3840)、直接訪問など、電子メール以外の手段で、御連絡ください。

コスモス会館への宿泊を希望される方は宿泊希望日程を明記してください。なお、部屋数に限りがありますので、宿泊希望の方は特にお早めにお申し込みください。

旅費援助を希望される方はその旨を明記し、必要事項を漏れなく記入してください。但し、財源が限られているため、場合により希望通りに支給されない場合があることを御了承ください。

旅費援助・コスモス会館宿泊共、講習会への参加日程を越えての申請はお断りします。なお、この旅費援助は学部学生への支給ができません。悪しからずご了承

ください(自費等による参加は可能です)。

===== 講習会参加申請書 =====

氏名：

ふりがな：

職名または学年：

公式の所属大学・研究機関，
学部・学科・研究室・所属部署など：
(詳しく正確にお願いします)

実際の勤務先または通学先：
(勤務先または通学先が公式の所属機関とは異なる場合のみ記入)

勤務先または通学先の郵便番号・住所：

勤務先または通学先での電話 / ファックス番号：

勤務先または通学先での電子メールアドレス：

参加を希望する講習会(該当するものを残してください)：
初級編(前半2日間)
中級編(後半2日間)

使用言語について(コードを書ける言語を残してください)：
C / C++ / Objective-C / FORTRAN77 / Fortran90 以降 / Java
Perl / Python / PHP / Ruby / awk / sh 系 (bash, zsh) / csh 系 (tcsh)

コスモス会館宿泊希望(該当するものを残してください)：
無
有 (チェックイン： 月 日, チェックアウト： 月 日)()

旅費援助希望の有無(該当するものを残してください)：
無
有 (国立天文台着： 月 日, 国立天文台発： 月 日)()
(勤務先または通学先の最寄駅：)(†)

その他：

() 講習会への参加期間を越えた日程は承認できません。
(†) 旅費援助希望の方は必ず勤務先または通学先の最寄駅をお書きくださ

61.

=====